

長野県希少野生動植物

夜叉猪手(ヤシャイノデ)

神の石シダ希少個体群保護林

設定目的

神の石^{かみのいし}の石灰岩地帯に自生するイノデ類のヤシャイノデは、中国大陸、ネパール、台湾に見られます。

我が国では2箇所を数えるのみであり、そのうちのひとつである当該個体群を保護しています。

地況・林況

当該保護林は、石灰岩地帯の溪畔林や斜面林^{しゃめんりん}にコケが付着した岩の上に生育したヤシャイノデの群落が見られるほか、シラビソ、ダケカンバ、シオジ、ウワミズザクラ等から構成される天然林となっています。

シリーズ

中部の保護林(第49回)



所在地
長野県飯田市上村

国有林野には、世界自然遺産を始めとする原生的な森林生態系を有する森林や、希少な野生生物の生育・生息の場となっている森林が多く残されています。

国有林野事業では、1915年(大正4年)以降、こうした貴重な森林を「保護林」として設定し、森林や野生生物等の状況変化に関する定期的なモニタリング調査を実施して、森林の厳格な保護・管理を行っています。

お問い合わせ先：計画保全部計画課 ダイヤルイン：026-236-2612

※詳細は、コードを読み込んでください。

